

平成26年度

第1回宝達志水町青少年健全育成町民会議

<日時> 平成26年6月3日(火) 午後1時30分から

<場所> 生涯学習センター「さくらドーム21」

2階 視聴覚室

■出席者

<委員>津田会長、勝二副会長、山岸委員、高畠委員、中村委員、嘉門委員、寺谷委員、横山委員、敷田委員、中江委員、坂室委員、橘委員、中嶋委員、上野委員、高橋委員、干場委員、中西委員、中村委員

<オブザーバー>総務課危機管理室 越野室長

<事務局>安達課長、宮本課長補佐、森田主幹

■欠席者

<委員>松井委員、山田委員、大窪委員、北橋委員

1 開会

2 あいさつ (津田町長)

3 青少年健全育成町民会議について

(1) 委員の紹介

(2) 青少年健全育成町民会議について

} 事務局説明

4 審議事項

(1) 役員の選任(案)について

(2) 平成26年度青少年健全育成町民会議事業計画(案)について

(3) 平成26年度青少年育成センター事業計画(案)について

} 事務局説明 承認

5 意見交換

会長……青少年健全育成町民会議もマンネリ化してきている。新しい発想があれば発言をしてほしい。

会長……最近の青少年非行の傾向をお話しいただきたい。

委員……青少年の非行は飲酒・タバコ・深夜徘徊が多い。また、宝達志水町の夜間の体制は羽咋警察署のパトカー1台で行っているため夜間は若干手薄になっている。青少年のたまり場などの把握が難しくなっているため、皆さんからの情報提供をお願いしたい。携帯電話は、石川県は条例で小中学生が持つことを禁じているが、高校生の携帯電話保持率は100パーセント近い。インターネットを使用していると、怪しげなサイトに進むこともあるため、フィルタリングをかけることは必要。自宅にパソコンも普及している。ワンクリック詐欺などの知識を児童に教えないなければならない。

委員……自転車の保険は、小学1年生は90%を超えているが、2年生になるとほとんど加入していない。これは自転車の保険期間が1年であることを保護者が知らないことが原因である。自転車の交通死亡事故は田舎でも起きる可能性がある。全額自己負担になるので行政からも指導をお願いします。

委員……防災無線でチャイムが午後5時になるが、最近日が長くなってきて農作業をしている方や遊んでいる子どもたちからすれば早いのでは。吹鳴を6時くらいにできないのか。

室長……年間を段階に分けて行うのは難しい。

委員……防災無線なので使い分けができるのでは。音楽より音声で「子どもは家にかえりなさい」というのはどうか。

委員……子供がいない地区もある。全て一律の設定だと様々な意見があり、騒音との声もあがるのでは。それぞれの学校でもチャイムが鳴っているのでは。

委員……学校の校区ごとに帰宅時間が違うのはおかしい。統一見解を検討すればどうか。

会長……防災無線は始まってから日が浅い。いい意見があれば検討したい。

委員……資料の15ページにグッドマナーキャンペーンの具体的な声掛け例が載っているが、自転車に乗っているときに「スマートフォン等を操作しながら運転をするのはやめましょう」との記載がある。歩いているときもスマートフォンを操作していると危ないのでは。

課長……確かにスマートフォンを使っていると注意力が散漫になる。自転車に限らず歩行者にも働きかけをしていきたい。

6 閉 会（勝二副会長挨拶）

午後2時20分 終了